

仕様書番号:第 37 号

作成年月日:令和5年1月30日

車両停止装置点検保守

役務名	車両停止装置点検保守	図番	1/12
種別	表紙	縮尺	-
陸上自衛隊朝霞駐屯地業務隊			

役 務 仕 様 書

- 1 役 務 名： 車両停止装置点検保守
- 2 役 務 場 所： 東京都練馬区大泉学園町無番地 陸上自衛隊朝霞駐屯地内
- 3 役 務 概 要： 車両停止装置の点検保守 一式
- (1) 鋼板式バリケード(以下「バリアー本体」という。) 2基
- (2) 油圧ユニット 1台
- (3) メイン操作盤 1面
- (4) サブ操作盤 1面
- (5) 信号灯 2台
- (6) 赤外線センサー 一式
- 4 履 行 期 間： 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで
(実作業) 契約後速やかに監督官と調整する。
- 5 一 般 事 項： 本役務は、本役務仕様書によるほか、関係諸法令に基づき実施する。

一般共通事項		
項 目	細 部	
1	協 議	本仕様書及び図面に疑義が生じた場合は、監督官と協議を行い指示に従うものとする。
2	軽 微 な 変 更	現場の収まり等により軽微な変更が生じた場合には、監督官と協議し、その指示に従うものとする。ただし、請負金額・工期の変更は行わないものとする。
3	復 旧 ・ 補 償	役務の実施に関して、隊員及び部外者等に障害等を与えた場合、又は施設等に損害を与えた場合は請負会社の責任において復旧及び補償すること。
4	材 料	使用材料は仮設材を除き全て新品とし、監督官の検査を受け合格したものを使用する。
5	現 場 管 理	請負業者は現場代理人等を指定し、関係諸法令に基づき現場の管理を行い、防災に努めるものとする。また、危険性のある場所には危険標示等の処置を行うものとする。
6	立 入	役務現場及び許可された場所以外への無断立入り等は厳禁とする。
7	役 務 写 真	役務写真は、役務の着工前・完成及び作業後隠ぺいとなる箇所・主要な役務段階の作業状況・使用資材・点検機器・試験機器・その他監督職員の指示するものをサービス版に整理し提出するものとする。

役務名	車両停止装置点検保守	図 番	2/12
種 別	仕様書	縮 尺	-
陸上自衛隊朝霞駐屯地業務隊			

一般共通事項	
項目	細部
8	書類手続 本役務に必要な申請及び提出書類は官側の示す規格書式で作成し提出する。
9	秘密厳守 本役務の実施により知り得た内容に関して漏洩してはならない。
10	発生材 金属類の発生材は監督官の指示する場所に集積し、役務名称等の標示を行うものとする。その他は全て廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき処理し、書面(マニフェスト等)を整理したうえ提出する。
11	後片付け 役務完了に際して役務現場の後片付け及び清掃を行うこと。
12	電気、水の使用 役務に使用する電気及び水等は官側負担とする。

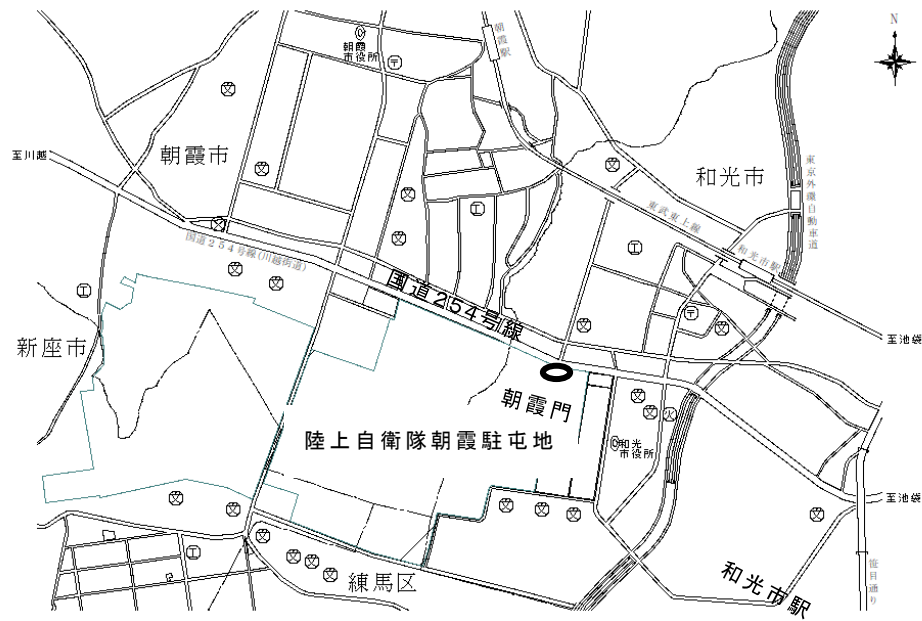
6 特記事項:特記事項を下表に示す。

特記事項	
項目	細部
1	作業員 作業員は、専門技師であり経験を有する者とする。 また、作業内容に応じて必要な知識及び技能を有する作業員を選定し信頼性の高い状態を保持できるように配慮すること。
2	点検保守 「点検」とは、専門知識を有する者が定期的に行う点検であり、各種設備等の部分について専門知識を有する者が定期的に損傷・変形・摩耗・腐食、異臭等の異常の有無を調査し、保守又はその他の緊急の修理が必要か否かの判断を行うことをいう。 「保守」とは、点検結果に基づく各種設備等の機能回復又は危険防止のために行う消耗部品の取替え、注油、塗装等それらに類する予防保全の整備をいう。 点検保守の内容は「点検保守要領書」に示す。 点検保守にあたり、次の書類を提出すること。 1 安全管理組織図(緊急連絡体制を含む) 2 作業工程表 3 専門技師に係る資格証 4 作業日報 5 点検結果報告書及び記録写真
3	設備機器 車両停止装置の詳細は、「車両停止装置設備機器一覧表」に示す。

役務名	車両停止装置点検保守	図番	3/12
種別	仕様書	縮尺	—
陸上自衛隊朝霞駐屯地業務隊			
特記事項			

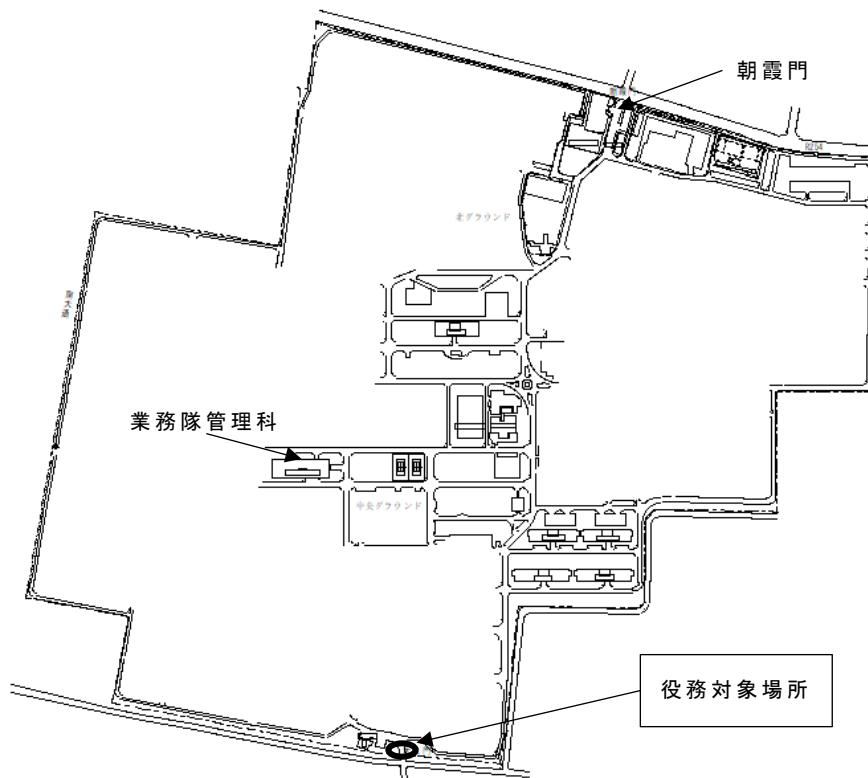
項 目		細 部
4	交 換 部 品	<p>点検保守にあたり、「<u>交換部品一覧表</u>」に示す消耗部品の交換を行うものとする。交換部品は、純正部品又は JIS 規格品とし、1回/年の際に交換する。</p> <p>純正部品の輸入に係る諸経費(通関費含む)は請負業者の負担とする。</p> <p>廃番等により、やむを得ず同等品を使用する場合は監督官と協議し承諾を得た場合にのみ認めるものとする。</p>
5	不 具 合 事 項 に 対 する 処 置	点検保守により不具合事項を発見した場合は、速やかに監督官に報告し、その指示に従うこと。
6	緊 急 時 の 対 応	車両停止装置の不具合、機器故障が発生した場合及び操作方法等の問い合わせに対し誠実に対応(24時間)するものとし、対処方法等のアドバイスを行うこと。
7	品 質 保 証	点検保守が確実に履行された証として、品質保証は自然災害を除き役務完了後1か年保持するものとする。

役務名	車両停止装置点検保守	図 番	4/12
種 別	仕様書	縮 尺	—
陸上自衛隊朝霞駐屯地業務隊			



駐屯地へのアクセスについて、通勤時間帯における国道254号線からの朝霞門への右折進入はできません。

案内図



請負業者は朝霞門（警衛所）にて入門手続きを行ってください。

役務作業等の調整先は、業務隊管理科になります。

配置図

役務名	車両停止装置点検保守	図番	5/12
種別	案内図・配置図	縮尺	—
陸上自衛隊朝霞駐屯地業務隊			

車両停止設備機器一覧表

製造元		B&B ARMAR CORPORATION(米国)			
記号	機器名等	規格等		単位	数量
SPD-1	バリアー本体 (鋼板式バリケード)	形式 型式番 耐衝撃性能 米国务省規格 (耐車輛重量約 6.8 トン、速度約 80km) 認定品 装置 寸法 重量	820型 :油圧作動方式 :820-108-YKPZ :約 1,670,000(J) :K-12/L3 :3066mm(W)×2280mm(L)×916mm(H) (バリケード上限状態) :2,865kg/1基	基	2
PU-1	油圧ユニット	型式 型式番 電動機 制御盤 収納寸法 重量	6118型 :屋外自立形(制御盤一体内蔵形) :6118A3D-1100-BPV :5HP、AC208V :上記収納ボックス内に収納、PLC制御 :965mm(W)×762mm(L)×965mm(H) :340kg	台	1
CP-1	メイン操作盤	型式 型式番 構成 寸法	:屋内卓上形 :CPM-2R-RESBAM-M :主電源スイッチ サブ操作盤用電源スイッチ 緊急上昇ボタン 上昇ボタン 下降ボタン バリケード選択 動作状態表示(LED発光ボタン) 警報ブザー :482mm(W)×185mm(L)×108mm(H)	面	1

役務名	車両停止装置点検保守	図番	6/12
種別	車両停止装置設備機器一覧表	縮尺	—
陸上自衛隊朝霞駐屯地業務隊			

CP-2	サブ操作盤	型 式 : 屋外自立形 型 番 : CPM-2C-REBAM-M 構 成 : 主電源スイッチ 緊急上昇ボタン 上昇ボタン 下降ボタン バリケード選択 動作状態表示(LED発光ボタン) 警報ブザー 寸 法 : 屋外防水筐体/254mm(W)×305mm(H) ×156mm(D) 盤面/210mm(W)×260mm(H)	面	1
TR-L	信号灯	型 番 : KLT-RA-72-M 全 高 : 2361mm 信号灯 : レンズ径 200mm(赤色、緑色各1)電球100V 支 柱 : φ114mm×1828mm 操 作 : メイン操作卓及びサブ操作卓の操作ボタンに連動し点灯	台	2
IR B	赤外線センサー	型 式 : B&B ARMR 方 式 : 反射式2対向 検 知 方 式 : 赤外線遮断検知方式 電 源 : DC24V	式	1

役務名	車両停止装置点検保守	図番	7/12
種 別	車両停止装置設備機器一覧表	縮尺	—
陸上自衛隊朝霞駐屯地業務隊			

点 検 保 守 要 領 書

点検整備の 周期及び回数	点検周期	点検回数	点検回数合計	備 考
	1回/月 :1M	10 回	12 回	
	1回/6月 :6M	1 回		
	1回/年 :1Y	1 回		

機器名称	点検項目及び点検整備内容	周期	予防保全等の措置
バリアー本体 (MODEL820)	1 目視にて鋼板表面の傷等の確認を行う。	1M	
	2 樹脂製ヒンジの摺動部をチェックしグリースを注入する。	1M	過度の給脂は避けること。
	3 真鍮製ベアリング部をチェックする。	1M	必要あれば給脂する。
	4 油圧シリンダーのU字リンク部をチェックする。 表面の状態をチェックする。	1M	必要あれば給脂する。 錆があればワイヤーブラシ、サンドブラストで除去し下地塗装及び仕上げ塗装を行う。
	5 油圧シリンダーBOX 部をバキューム掃除機で清掃する。	1M	
	6 塗装の剥がれをチェックする。	1M	必要であればタッチアップ塗装する。
	7 通常スピードでのバリアーの動作をチェックする。	1M	
	8 バリアーのスピードを調整する。	1M	
	9 (正常なUP・DOUWN速度は完成時の提出図書を参照のこと。)	1M	
	10 油圧ポンプをチェックしオイル漏れがないことを確認する。	1M	
	11 目視にて作動状況及び電気接続箇所を検査する。	1M	必要あれば電気接続箇所の緩みを無くす。
	12 センサー(近接スイッチ)をチェックし接続部の緩みを無くす。	1M	

役務名	車両停止装置点検保守	図番	8/12
種 別	点検保守要領書	縮尺	—
陸上自衛隊朝霞駐屯地業務隊			

機器名称	点検項目及び点検整備内容	周期	予防保全等の措置
バリアー本体 (MODEL820)	13 信号灯をチェックする。	1M	必要であれば電球を交換する。
	14 ヒンジ部をチェックし塵などを落とす。	1M	
	15 シリンダーをチェックし異常がないことを確認する。	1M	
	16 油圧ホースをチェックし異常がないことを確認する。	1M	
	17 コントロールパネルの作動をチェックする。	1M	
	18 コントロールパネル上のボタンやライトをチェックする。	1M	必要があれば交換する。
	19 操作、メンテナンス状況を記録する。	1M	
	20 月点検(M1)の再確認	6M	
	21 メイン操作盤及びサブ操作盤の点検	6M	
	22 バリケードのアタックプレート塗装	1Y	塗装する日程は官側の指示する日とする。
	23 6月点検(M6)の再確認	1Y	
	24 摺動部部品(保守部品)のチェック及び交換をする。	1Y	
	25 近接スイッチ、同ケーブルのチェックをする。	1Y	必要があれば交換する。
	油圧ユニット (MODEL6118)	1 表面の状態をチェックする。	1M
2 ポンプユニット部をバキューム掃除機で清掃する。		1M	
3 塗装の剥がれをチェックする。		1M	必要であればタッチアップ塗装する。

役務名	車両停止装置点検保守	凶番	9/12
種別	点検保守要領書	縮尺	—
陸上自衛隊朝霞駐屯地業務隊			

機器名称	点検項目及び点検整備内容	周期	予防保全等の措置
油圧ユニット (MODEL6118)	4 油圧ユニットの油圧オイル、圧力、状態をチェックする。(オイル: 日本ホートン(株)ホートルブリック B220FM)	1M	
	5 オイルを年1回交換する。 油圧ポンプの全てのポイントをチェックしオイル漏れがないことを確認する。	1M	
	6 目視にて作動状況及び電気接続箇所を検査する。	1M	必要あれば電気接続箇所の緩みを無くす。
	7 開放弁並びに圧力計をチェックし調整及び緩みを無くす。	1M	
	8 正常運転のためのPLCの表示確認を行う。	1M	
	9 油圧ホースをチェックし異常がないことを確認する。	1M	
	10 コントロールパネルの作動をチェックする。	1M	
	11 コントロールパネル上のボタンやライトをチェックする。	1M	必要があれば交換する。
	12 操作、メンテナンス状況を記録する。	1M	
	13 月点検(M1)の目視検査を継続する。	6M	
	14 制御回路盤の主電源スイッチをOFFにする。	6M	
	15 油圧システムをチェックしオイル漏れの微兆候を確認する。 (オペレーション中の油圧システムは高圧で危険なため、油圧部品を取り外す前にバリアーの圧力が完全に抜けていることを確認すること。)	6M	

役務名	車両停止装置点検保守	図番	10/12
種別	点検保守要領書	縮尺	—
陸上自衛隊朝霞駐屯地業務隊			

機器名称	点検項目及び点検整備内容	周期	予防保全等の措置
油圧ユニット (MODEL6118)	16 油圧ホースの摩耗、摩滅をチェックする。	6M	
	17 全ての取り付け部品(フイティング類)が緩みのないことを確認する。	6M	
	18 油圧タンクのオイルレベルの確認	6M	
	19 オイルの汚れや水の混入をチェックする。	6M	必要があればオイルを交換する。
	20 点検及び検査終了後は電源を入れバリアー開閉動作を確認する。	6M	
	21 6月点検(M6)の再確認	1Y	
	22 油圧オイル及びオイルフィルターを交換する。	1Y	
赤外線センサー	1 外観点検(破損有無確認及び清掃)	1M	
	2 配線・結線確認(接続及び締付状態)	1M	
	3 センサー機能(動作確認)	1M	

役務名	車両停止装置点検保守	図番	11/12
種別	点検保守要領書	縮尺	—
陸上自衛隊朝霞駐屯地業務隊			

交換部品一覧表

下表の1～10は油圧ユニット、11～24はバリヤー本体の部品を示す。

番号	品名	規格	単位	数量
1	圧力スイッチ	XSWI-PS3000 (0-7500psi)	1	個
2	ポンプ用オイルフィルター	XHYD-P551553	1	個
3	オイルタンク用オイルフィルター	XHYD-P3-1/2N100	1	個
4	圧力開放弁	XHYD-NV1-10-K-0	1	個
5	ヒューズ 3/4A	XFUSE-MDL-3/4A	5	個
6	ヒューズ 6A	XFUSE-MDL-6A	5	個
7	ヒューズ 2A	XFUSE-MDL-2A	5	個
8	ヒューズ 5A	XFUSE-MDL-5A	5	個
9	ヒューズ 25A	XFUSE-FNQ-25	5	個
10	作動油	日本ホートン(株) B-220 18L	4	缶
11	下限リミットスイッチ	XPROX-FCM2-1204	2	個
12	下限リミットスイッチ用ケーブルユニット	XCABLE-R-FAT4	2	個
13	可動アーム用滑車	0820-3265	4	個
14	同滑車用ワッシャー	0820-3267	8	個
15	同滑車用カラー	0820-5013	10	個
16	可動アーム用ブッシング	0820-3016	8	個
17	可動アーム用ブッシング	0820-3015	8	個
18	ヒンジベアリング	0820-3036	4	個
19	可動アーム上部用ブッシング	0820-3077	2	個
20	可動アーム下部用ブッシング	0820-3078	2	個
21	油圧ホース	22M 15.7MPa 金具共 436-12	1	式
22	油圧シリンダー排圧ホース	22M 金具共 436-8	1	式
23	油圧ホース	18M 15.7MPa 金具共 436-12	1	式
24	油圧シリンダー排圧ホース	18M 金具共 436-8	1	式

役務名	車両停止装置点検保守	図番	12/12
種別	交換部品一覧表	縮尺	—
陸上自衛隊朝霞駐屯地業務隊			